

乳児用液体ミルクのご紹介

令和元年春から、調乳せずにそのまま与えられる乳児用液体ミルクが販売されています。災害時は調乳や哺乳瓶の洗浄・消毒の時に使う水が不足することもあるため、液体ミルクや液体ミルク専用の乳首があると安心です。災害時に落ち着いて使えるよう、使い方を練習しておくといいですね。



液体ミルクには缶入りと紙パック入りの2種類があります。写真右の乳首は紙パック用ですが、今は缶用の乳首も販売されています。



紙パック用乳首の中身です。左から2番目と3番目のパーツを組み合わせます。必要に応じ、写真下の黄色いパーツで飲み口の穴や空気弁を調整します。



紙パックのストロー口と反対側の耳（上部側面の折りたたまれている三角部分）を水平に起こし、乳首の接続部分に差し込みます。



乳首の接続部分についている筒状の突起を紙パックのストロー口に刺して穴を開けたら取付完了です。

※写真は参考です。詳しい使い方は商品に添付の説明書をご確認ください。